

令和3年6月 1日 (火)



学校だより 第35号



# 高槻だより

高槻小学校学校教育目標  
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

目指す子どもの姿



**た** かい ころざしをもち **か** しこく  
**つ** よく **き** よらかな 子ども



【高槻っ子の4つの実践…あいさつ・がんばり・おもいやり・いのち】【新しい価値創造に挑戦する学校】

## 感染拡大防止&健康管理等へのご配慮をお願いいたします！！



## 学び方を学ぶ！子ども達の自主性を育む！



ご家庭でお子様と、「自主学习って、どうしていいのかわからない…」という会話のご経験がある保護者の方は、意外に多いのではないのでしょうか。家庭学習は、「宿題＝学校から出された課題に取り組む」という面と、「自主学习＝自分の課題を自分が設定して取り組む」という面があります。

家庭学習は、学校での学習の復習を行うという意図があります。しかし、自主学习は、子ども達が自分に必要な学習内容を選択するということが必要となります。従って、自主学习の実施については、学年に応じて判断していますが、どのように取り組むかという方法について、子ども自身が理解する、見通しをもつことが、自主学习の基盤となります。そのためのアドバイスや参考になる友達の取組の紹介等を行っています。子ども達にとって、ハードルが高いのということもありますが、しかし、欠かせない学習力です。経験を重ねることで学習力を定着してほしいです。

このように『**学び方**』を学ぶということは、普段の学習（授業）でも言えることです。例えば、小学校に入学して間もない子ども達は、それぞれの学習は、どのように進めていくのか…ということは、全く、知らないところからスタートします。でも、1年間経つと、「算数は、こんな風に勉強していくんだ」ということを身に付けていきます。ということ踏まえて考えると、多少極端ですが、同じ教科の学習でも、学年が上がれば、学び方もステップアップしているということです。例えば、3年生で行っていた自主学习の取り組み方も、4年生になってからの経験を重ねていくことで、今までとは違う取り組み方になっていくということです。

何かを学ぶ、何かを身に付けるということは、子ども達が、その方法を身に付けていくことに他なりません。学習以外のことについても言えることです。このことを意識してみることもいいのかもしれない。

### 【交流学习の検討をしています！！意欲向上とともに、学び方を学ぶという視点も…】

自分たちの活動を誰かに見てもらう…と言うことは、どのような活動においても、とても効果的であり、子ども達の活動そのものが意欲的になりやすいという一面があります。保護者に参観していただく学習参観には、このような意味もあります。

今年度、学習参観が実施できるまでの期間をつかって、子ども達の日常の学習の取組状況や学習成果を、子ども達がお互いに確かめ合う場を模索しています。例えば、リモート学習で2学年が交流できる学習内容を設定することができれば、実施可能です。もちろん、学習内容は、どの学年においても、年間で履修する内容が決まっています。その学習内容の中で、どうか位置付けることができないかな…と考えています。

高槻小学校は、学年1学級なので、子ども達は、同学年による合同学習の経験はありません。しかし、違う学年同士で、体育科学習をしたり、総合的な学習の時間や生活科の学習をしたりしています。これまでにない発想をすることで、意外な学習活動が組み立てられるかもしれません。

### 【高槻小スナップ☺お知らせしたい子ども達の様子！！】

28日の登校時、4年生の子ども達が、正門横の壁の所で、**ホタル**を見つけました。すぐに、私に教えてくれたので、写真を撮りました。

子ども達のその時の様子が、とても微笑ましいと感じました。心豊かな子ども達です。



### 【校長室より☺授業を楽しむ！！】

それぞれの学級の普段の授業に入っていますが、子ども達に声をかけることもあります。一緒に考えることもあります。子ども達とともに…ということは、本当に大切な時間だなあと感じています。同時に、その時々授業(子ども達の学習している様子)がとっても楽しいです。たまに、姿勢等のことも言いますが…。子ども達も一人一人が自分なりの楽しみ方をしてほしいと、願っています！！